

日本ピューリタニズム学会

第14回研究大会・総会

2019年6月8日(土)
於聖学院大学

プログラム・時間割

9:00-9:15 受付・登録 2号館1階入口

9:15-11:00 自由論題(報告35分、討論15分)

会場1 2号館2203教室

9:15-10:05 司会:村松 晋(聖学院大学)

(I) 近代日本の「勢」観をめぐる一考察 ——「天」と「神」の観念を手掛かりに——

望月詩史(同志社大学)

10:10-11:00 司会:有江大介(横浜国立大学・名誉教授)

(II) フランクリンと徳富蘇峰 ——ピューリタンの「自己審査」をめぐる——

梅津順一(青山学院大学)

会場2 2号館2208教室

9:15-10:05 司会:富田理恵(東海学院大学)

(I) 第一次世界大戦直後のオーバーシュレージエン/グルヌィシロンスクにおける分離主義運動
——オーバーシュレージエン委員会の活動とカトリック聖職者トマシュ・レギネク——

衣笠太郎(東京大学・大学院生)

10:10-11:00 司会:大澤 麦(首都大学東京)

(II) ジョン・ロックのエドワーズ批判と宗教的自由の射程について

武井敬亮(福岡大学)

11:10-12:00 理事会・総会 教授会室

12:00-13:00 昼食

13:00-13:10 開催校挨拶 教授会室

聖学院大学 清水正之学長

特別講演 教授会室

13:10-14:10 司会・紹介者:佐野正子(東京女子大学)

バニヤンの『天路歷程』とピューリタニズムの夢 ——キリスト教文学の名作を読む——

圓月勝博(同志社大学)

シンポジウム 教授会室

14:20-17:50 司会:岩井 淳(静岡大学)、竹澤祐丈(京都大学)

カトリシズムとピューリタニズムの対話 ——寛容論と歴史的实践から考える——

14:20-14:30 趣旨説明:竹澤祐丈

14:30-15:00 第一報告:寛容論 ——カトリック的アプローチからの一考察——

荒木 勝(岡山大学・名誉教授)

15:00-15:30 第二報告:バチカンとWCC(世界教会協議会)とのエキュメニカルな活動について

——第二バチカン公会議を中心に——

松本佐保(名古屋市立大学)

15:30-16:00 第三報告:カトリックの寛容論へのプロテスタント側からの応答

——ピューリタンの伝統の一視点から——

坂井純人(東須磨教会)

16:00-16:15 コーヒー・ブレイク

16:15-17:45 質疑応答

17:45-17:50 総括

17:50-18:00 閉会挨拶 教授会室

18:00-20:00 懇親会 エルピスホール

会場:聖学院大学(〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎 1-1) 聖学院大学ウェブサイトの「アクセス」ページをご参考ください。[<https://www.seigakuin.jp/access/>]

大会参加費:1,000円 懇親会参加費:5,000円

日本ピューリタニズム学会 The Japanese Association for the Study of Puritanism [<http://jp.puritanism.com/>]